

## 5 長期資金運用・調達状況

長期資金運用・調達総額は、19年度4,565億円（対前年度比18.2%増）、20年度計画額は、3,988億円（同12.6%減）となっている。

### （1）長期資金運用

19年度の資金運用をみると、設備投資所要資金額3,085億円（対前年度比11.7%増）、投融資984億円（同31.7%増）、短期資金への振替496億円（同41.4%増）となっており、資金運用総額に占める割合は、設備投資所要資金額が67.6%、投融資が21.5%、短期資金への振替が10.9%となっている。設備投資所要資金額の割合は、18年度と比べて減少している。

20年度計画額については、設備投資所要資金額3,146億円（対前年度比2.0%増）、投融資223億円（同77.4%減）、短期資金への振替619億円（同24.7%増）となっており、資金運用総額に占める割合は、設備投資所要資金額が78.9%、投融資が5.6%、短期資金への振替が15.5%となることが見込まれる。

18、19、20年度の3年間をみると、設備投資所要資金額、短期資金への振替の増加が見込まれる。

### （2）長期資金調達

19年度の資金調達をみると、自己資金4,261億円（構成比93.3%）、株式11億円（同0.2%）、社債210億円（同4.6%）、借入金83億円（同1.8%）となっている。

20年度計画額については、自己資金4,392億円（構成比110.1%）、社債237億円（同5.9%）、借入金167億円（同4.2%）となっている。

18、19、20年度の3年間をみると、株式による調達の減少が見込まれる。

長期資金運用・調達の実績及び計画

(単位：百万円・%)

区 分	1 8 年 度 ( 実 績 額 )		1 9 年 度 ( 実 績 見 込 額 )		2 0 年 度 ( 計 画 額 )		対前年度比		
	( A )	構成比	( B )	構成比	( C )	構成比	19 / 18	20 / 19	
							(B) / (A)	(C) / (B)	
長期資金運用	設備投資所要資金額	276,236	71.6	308,461	67.6	314,613	78.9	11.7	2.0
	投 融 資	74,700	19.4	98,369	21.5	22,273	5.6	31.7	77.4
	短期資金への振替	35,097	9.1	49,643	10.9	61,909	15.5	41.4	24.7
	合 計	386,033	100.0	456,473	100.0	398,795	100.0	18.2	12.6
長期資金調達	株 式	3,798	1.0	1,090	0.2	18	0.0	71.3	-
	社 債	16,171	4.2	20,955	4.6	23,680	5.9	-	-
	国 内 社 債	7,771	2.0	22,455	4.9	23,180	5.8	-	-
	海 外 社 債	8,400	2.2	1,500	0.3	500	0.1	-	-
	借 入 金	3,125	0.8	8,344	1.8	16,733	4.2	167.0	-
	政府系金融機関	3,649	0.9	67	0.0	375	0.1	-	-
	民間金融機関	4,259	1.1	8,269	1.8	17,213	4.3	-	-
自 己 資 金	395,281	102.4	426,084	93.3	439,226	110.1	7.8	3.1	
合 計	386,033	100.0	456,473	100.0	398,795	100.0	18.2	12.6	

[付表7 (p31 ~ 33)参照]